令和6年度病害虫発生予察注意報第1号

令和6年4月17日 鳥取県病害虫防除所

注意報の概要

4月中旬以降、カメムシ類の越冬世代成虫が果樹園に飛来する可能性があり、果樹全般において果実被害の発生が懸念される。今後、果樹園への飛来が認められた場合、直ちに防除を行う必要がある。

病害虫名:果樹カメムシ類

- 1 対象作物 果樹全般
- 2 発生地域 県内全域
- 3 発生時期 やや早い
- 4 発生量 多 い
- 5 注意報発令の根拠
- (1) クサギカメムシの越冬成虫数 (ベニヤ板トラップ、県内10地点調査) は、トラップあたり26.3頭 (平年:7.5頭) と平年に比べて多かった (表1)。
- (2) 4月16日現在、集合フェロモントラップ(水盤式)調査におけるチャバネアオカメムシ の誘殺数は3頭(平年:0.2頭)と発生時期はやや早く、発生量は多い。
- (3) 向こう1か月の気象予報から発生時期はやや早く、発生量は多いと予想される。

6 防除上注意すべき事項

- (1) 山間地及び民家近くの果樹園で例年発生が認められる園では、春期の被害が予想されるため、成虫の飛来を注意して観察する。
- (2)被害や飛来状況は、ほ場間差が大きいため、園内外をこまめに見回り早期発見に努め、被害果実やカメムシ類の発生が多い場合は早急に防除を行う。特に、多発年に早期被害を受けた地域では注意する。
- (3) ナシでは摘果期~小袋掛け期の幼果を加害するので、この時期に果樹園への飛来が認められた場合、直ちにジノテフラン水溶剤(アルバリン顆粒水溶剤又はスタークル顆粒水溶剤) 2,000倍液などを散布する。また、ナシの有袋栽培では小袋かけを早く実施する。
- (4) 各樹種の防除薬剤は表2を参考とする。また、農薬の使用基準を遵守するとともに、使用 上の注意事項を守り、散布作業者等の安全の確保に努め、防除を行う際は、農作業安全に十 分に注意する。

表1 ベニヤ板トラップ調査*によるクサギカメムシの越冬量

	H28 年	H29 年	H30 年	R1 年	R2 年	R3 年	R4 年	R5 年	平年**
県内10地点平均	5. 7	6.1	14. 1	7. 2	5.3	9. 9	4. 4	26.3	7. 5

^{*} 表中の数字は、トラップあたりの成虫数を示す. 設置数は2トラップ/地点

^{**} 平年は H28 または 29 年~R4年までの平均値を示す



チャバネアオカメムシ成虫



成虫クサギカメムシ成虫写真 1主要な果樹カメムシ類



ツヤアオカメムシ成虫



写真2 ナシ幼果の果樹カメムシ類による吸汁被害

表2 果樹カメムシ類の主な防除薬剤と使用基準*

			1	_ 24, 1			
作物名	農薬の名称	希釈 使用時期		本剤の	IRAC	薬剤の系統	
		倍数		使用回数	コード**		
なし	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤 又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000 倍	2,000 倍 収穫前日まで		4A	初=コチノイド系	
	アクタラ顆粒水溶剤	2,000 倍	収穫前日まで	3回以内			
	シペルメトリン水和剤 (アグロスリン水和剤)	1,000 倍~ 2,000 倍	収穫前日まで	3回以内	3A	合成ピレスロイド系	
	シペルメトリン水和剤 (イカズチWDG)	1,500 倍	収穫前日まで				
	テルスターフロアブル	3,000 倍~ 6,000 倍	収穫前日まで	2回以内			
かき	ジノテフラン水溶剤*** (アルパリン顆粒水溶剤 又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000倍	収穫前日まで	3回以内	4A	初=コチノイド系	
	クロラントラニリプロール				ジノテフラン : 4A		
	ジノテフラン水和剤*** (キックオフ顆粒水和剤)	2,000 倍	収穫前日まで		クロラントラ ニリプロー ル:28	ジアミド系	
	アクタラ顆粒水溶剤	2,000 倍	収穫3日前まで	3回以内	4A	オオニコチノイド系	
	アグロスリン水和剤	1,000 倍~ 2,000 倍	収穫前日まで	3回以内	3A	合成ピレスロイド系	
ぶどう	ジノテフラン水溶剤**** (アルバリン顆粒水溶剤 又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000 倍	収穫前日まで	3 回以内	4A	ネオニコチノイド系	
りんご	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤 又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000 倍	収穫前日まで	3 回以内	4A	ネオニコチノイド系	
うめ	アクタラ顆粒水溶剤	2,000 倍	収穫7日前まで	2回以内	4A	ネオニコチノイド系	

*農薬の登録内容は令和6年4月15日現在

- **IRAC コードは殺虫剤の作用機構の分類を示す。
- ***ジノテフランを含む農薬の総使用回数は、4回以内(塗布は1回以内、散布は3回以内)
- ****ジノテフランを含む農薬の総使用回数は、3回以内(塗布は1回以内)

(お問い合わせ) 鳥取県病害虫防除所(鳥取県園芸試験場内、TEL:0858-37-4211)



この情報は、鳥取県病害虫防除所ホームページでも公開しています。

アドレスは、https://www.jppn.ne.jp/tottori/ です

ホームページ2次元コード